

平成26年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：義務教育指導課

担当名：教育指導担当

内線：6752

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B58	若手教員の授業力を高める「学びの道場」事業			一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	指導内容研究推進費	
事業期間	平成25年度～平成26年度	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第48条			戦略項目	06	時代に応え未来を拓く人材育成	
					分野施策	020101	確かな学力と自立する力の育成		
<p>1 事業の概要</p> <p>ベテラン教員の大量退職に伴い、若手教員が先輩教員から優れた授業を見る機会、授業方法等の指導を受けられる機会が減少している。そこで、急増する若手教員の意識啓発を図るため、県として「優れた授業」のモデルを作成・提示し、「目指すべき教師像」を示す。</p> <p>具体的には、優秀な教員である「はつらつ先生」と県指導主事が協力し、「優れた授業」を練り上げる。そして、その「優れた授業」を公開授業や研究協議会、WEB等により普及し、教員に「優れた授業」と自分の授業の違いを考える機会を提供し、教員の授業改善に資する。</p> <p>(1) 「優れた授業」モデルの作成・提示 945千円 委託料の入札差金及び節約による減</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 「優れた授業」モデルの作成・提示 2,524千円</p> <p>(ア) 「はつらつ先生」と県指導主事が協力し、「優れた授業」を練り上げる。</p> <p>(イ) 採用2～5年目程度までの若手教員を対象に、「優れた授業」の公開授業・研究協議会を実施し普及を図る。</p> <p>(ウ) 「優れた授業」の映像を収録し、WEBで公開するとともに、初任者研修や校内の授業研究等で活用する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 各年度の対象教科 平成25年度：小学校 国語、算数、理科 中学校 国語、数学、理科 平成26年度：小学校 社会、外国語活動 中学校 社会、外国語</p> <p>イ 各年度の事業計画</p> <p>(ア) 「優れた授業」の作成</p> <p>(イ) 公開授業・研究協議会の実施 採用5年目程度までの若手教員を対象に各教科2回(各30名程度参加)を実施する。</p> <p>(ウ) 「優れた授業」映像のWEB公開</p> <p>(エ) 「優れた授業」映像の活用 初任者研修で活用するとともに、各種会議で具体的な活用方法を示し、全ての学校において、校内の授業研究等で活用するよう徹底を図る。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 「優れた授業」に触れる機会を提供することにより、急増する若手教員が授業改善に向けて学び続けるよう意識改革を図る。</p> <p>イ 「優れた授業」の映像を研修等で活用することにより、若手教員の授業力を向上させる。</p> <p>(4) 補正予算の概要</p> <p>ア 委託料の入札差金及び旅費、需用費の節約による減額。</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	補正後の 予算額
決定額	945							945	1,579
現計額	2,524							2,524	